

おにぎり通信

2012年10月6日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは!私たちは毎週土曜日に、四ツ谷周辺と銀座・日比谷公園、東京駅 周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

10月1日に、東京駅丸の内赤レンガ駅舎がリニューアルオープンしました。 1945年の戦災で焼けてしまった南北ドームや3階部分が復活し、創建当時の 変に戻りました。豪華な調度品をそろえたステーションホテル、赤レンガのギャラリーなどもお披露目されています。

今、東京駅は観光スポットとして人気があり、周りには色々な店の入ったビルがたくさん立ち並び、にぎわいを見せています。

しかしながら、その陰で、今まで東京駅にいらした当事者の方たちの姿を見なくなりました。その方たちは今どうしてらっしゃるのかと思うと、にぎわいを手放して喜べずにいます。

がつ にち ふくしこうどうほうこく **9月24日 福祉行動報告**

1名参加されました。

Aさん(70代) 生活保護で施設に入ることになりました。

次回の福祉行動:10月9日(火)※月曜が祝日のため、火曜日になります。

朝8時30分までに東京駅丸の内北口の地下・喫煙所脇の車輪のところに集合です。

病気やケガの治療を希望される方や、体を休めたい方と一緒に福祉事務所まで、ボランティアが同行いたします。福祉行動は原則として毎週月曜日に行います。福祉行動は参加されるそれぞれの方が、ご自身の希望をご自身の言葉でハッキリと福祉事務所に伝えることにより成り立ちます。

最寄の福祉事務所

中央区福祉事務所・・・中央区築地 1-1-1 中央区役所4階

ままたくふくしじむしままままで、「たんみなみ」

千代田区福祉事務所・・・千代田区九段南1-2-1 3階

せいかつこんきゅうしゃたいさくはっぴょう く生活困窮者対策発表>

厚生労働省は先日、生活保護制度見直しを含む生活困窮者対策案を示しました。「就労」「家計再建」「住まいの確保」を柱に、包括的支援を行う「総合では、対策を持ている。「就労」「家計再建」「住まいの確保」を柱に、包括的支援を行う「総合では、対策を持ている。」を各自治体に設置するほか、生活保護では、就職活動費のをある。 しゅうしょん あせいじゅきゅうたいさくそうほう も こ ちょうきしつぎょう ていちんぎん 合付など自立支援と不正受給対策双方を盛り込みました。長期失業や低賃金に悩む人たちが生活保護受給に至らないよう支え、受給者、給付費増を抑制する狙いです。

支援センターは、NPOなどが自治体と協力して運営します。縦割りだった
そうだんまどぐち いっぽんか こんきゅうしゃ ぎのう しょくれき せいかつじったい はあく
相談窓口を一本化し、困窮者の技能や職歴、生活実態などを把握したうえで、
ひとりひとり あ こんきゅう だっきゃくけいかく つく
一人一人に合った困窮からの脱却計画を作ります。

「就 労」では、生活習 慣の見直しから始め、比較的軽い労働体験(中間的 就 労)の場を提供して 働 く意欲を高めてもらい安定した 就 労 につなげるつもりです。

これに対しては、「窓口が一つになって助かる」という声がある反面、支援センターの運営の具体面(どうやって専門家を探すのか、など)への不安の声もあります。

運営は相当難しいでしょうが、うまくいけば窓口が一つになり、効果的な支援ができるので、良い方向にいくことを祈りたいと思います。





おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せずに、ゴミ箱に 入れるなど片付けにご協力をお願いいたします。 おにぎりはかならずその日のうちにお召し上がり下さい。

ょっゃ 四ツ谷おにぎり仲間 連絡先:090-4959-0652(岩田)